

令和5年7月吉日

加盟団体長 様
友好団体長

JKKF日本硬式空手道連盟
会長 佐伯 幸生

2023 第2回JKKF日本硬式空手道全日本選手権大会

開催のお知らせとお願い

拝啓、皆様におかれましては益々ご清栄の事と心よりお慶び申し上げます。
平素はJKKF日本硬式空手道連盟の発展にご理解とご尽力を賜り心より感謝申し上げます。
さてこの度、国際F・S・A拳真館空手道連盟館長 羽山威行先生のご尽力により
「2023 第2回JKKF日本硬式空手道全日本選手権大会」を開催する運びとなりました。
日々稽古に励んでいる子供たちそして、各団体間の結束と絆をより深めて有意義な大会となりますよう万全を期して大会を運営したいと思っておりますので、皆様方のご理解とご協力をよろしくお願い致します。

敬具

- 1.会場は国立代々木競技場第二体育館
- 2.今大会は硬式空手部門は個人組手(クラス別あり)のみです。(学年やクラス別の確認をお願いします)
※型部門についてはW.M.K.O武道世界空手道選手権大会の方から申し込みください。両方参加は不可。
- 3.大会スタッフの要請をよろしくお願いします。
- 4.組合せ後、進行のスケジュールを作成します。
- 5.組合せは8/20を予定しています。代表者は必ず締め切り日8/10必着で提出をお願いします。また、組合せに支障をきたしますので、指導者は組合せに参加いただくか連絡がとれるようにしてください。
(申込みの流れ/選手へ配布→選手は各指導者へ→代表者は実行委員会へ→各部門ごとの集計表を審判長へ→組合せ→プログラム作成)
- 6.大会参加者は主催者が決めた規則に同意の上、参加をお願いします。

■大会実行委員会 ※大会申し込み・参加費(現金書留)は下記あてにお願いします。

W. M. K. O世界武道空手道連盟 大会実行委員長 佐藤 真之
〒166-0003 東京都杉並区高円寺南4-28-2 第二高円寺603号
TEL 03-5378-6036 携帯 070-5029-1110

■硬式空手大会審判長 ※お問合せは、下記あてにお願いいたします。

JKKF日本硬式空手道連盟 審判部長 福嶋 敦宏
〒891-0143 鹿児島県鹿児島市和田1丁目44-23
FAX 099-296-1975 携帯 090-2517-0026

2023 第2回JKKF日本硬式空手道全日本選手権大会

実施要綱

大会名称	2023 JKKF日本硬式空手道全日本選手権大会 目的:硬式空手道を通じて各会派間の絆と子供たちのチャレンジ精神を養う。
主催	W.M.K.O 世界マーシャルアーツ(武道)空手道連盟(東京都硬式空手道連盟会長 羽山 威行)
共催	JKKF日本硬式空手道連盟(会長 佐伯 幸生)
主管	国際F.S.A拳真館空手道連盟 各地区硬式空手道連盟
大会日時	令和5年9月3日(日) 開会式10:30 (開場 午前9:30 / 終了予定17:00)

大会会場 国立代々木競技場第二体育館(JR原宿駅下車徒歩5分)
〒150-0041 東京都渋谷区神南2-1-1 TEL03-3468-1171

競技種目 個人組手 トーナメント方式 (参加人数により統廃合あり)

男子組手	幼児(1クラス)、 小学生各学年(6クラス)、 中学生各学年(3クラス) 高校生各学年(3クラス)、 シニア40歳以上(1クラス) 一般有級 : 75kg未満・75kg以上(2クラス) 一般有段 : 65kg未満・75kg未満・75kg以上(3クラス) 全19クラス
女子組手	幼児(1クラス)、 小学生各学年(6クラス)、 中学生各学年(3クラス) 高校生各学年(3クラス)、 シニア40歳以上(1クラス) 一般有級(1クラス)、 一般有段(1クラス) 全16クラス

参加方法 **個人組手 幼児～一般まで 7,000円**
※型部門についてはW.M.K.O武道世界空手道選手権大会の方から申し込みください。両方参加は不可。

- ①弁当は付きませんので、各自でご準備ください。
- ②同意書及び申込書に参加費を添えて各指導者にお申し込みください。
- ③組合わせ終了後の参加費の返金は出来ませんので予めご了承ください。

■申込み〆切日 令和5年8月7日(月)

審判規定 JKKF日本硬式空手道連盟の規定を準用する。※別紙要参照

表彰 各クラスの優勝、準優勝にトロフィーと賞状、3位及び敢闘賞に賞状を授与する。

安全対策 ①安全防具を使用する。(面・胴・布製の拳サポーター、足サポーター・ファールカップ)
②少数分の胴は主催者が準備しますが、面・サポーター等の貸出はありません。
③競技中の負傷については応急処置を行います、その後の治療については責任を負えませんので、必ずスポーツ保険に加入してください。(万一に備え保険証を持参下さい)

感染対策 ①特に制限はありませんが、マスクの持参着用、消毒等念のため実施してください。
②行政の指示または、身近での感染が確認され拡大した場合は中止になる事があります。

問合せ ■硬式空手大会審判長 ※硬式部門についてのお問合せは、下記あてにお願いいたします。
JKKF日本硬式空手道連盟 審判部長 福嶋 敦宏
〒891-0143 鹿児島県鹿児島市和田1丁目44-23
FAX 099-296-1975 携帯 090-2517-0026

2023 第2回JKKF日本硬式空手道全日本選手権大会 参加申込書

2023 年 月 日

大会会長 佐伯 幸生様

私は、本大会の実施要項を了承の上、規則を遵守して正々堂々と競技することを誓います。尚、試合における一切の審議を審判団に一任し、試合中の事故については自己の責任として異議申し立てをしません。また、参加者は主催者が決めた規則と本大会の運営方法に同意致します。

- 開催日 2023年9月3日(日)
- 場所 国立代々木競技場第二体育館

【未成年者のみ】
保護者氏名 (印)

フリガナ					性別	男 女
選手氏名						
住所	〒					
生年月日	年	月	日 (歳)	連絡先		
身長	cm	体重	kg	段・級位	段	級
入賞歴	修行年数 年 ヶ月(入賞歴を記入)			会派名	道場名	

種目	性別	クラス(学年・階級記入またはいずれかに○)				
個人組手	男子	幼児()	シニア(40歳以上)			
		小学生(年)				
	女子	中学生(年)	一般有級(kg未満・以上)			
		高校生(年)	一般有段(kg未満・以上)			
37	幼児男子	49	高校3年生男子	61	高校2年生女子	カテゴリー 番号記入欄
38	小学1年生男子	50	幼児女子	62	高校3年生女子	
39	小学2年生男子	51	小学1年生女子	63	一般有級女子	
40	小学3年生男子	52	小学2年生女子	64	一般有段女子	
41	小学4年生男子	53	小学3年生女子	65	シニア女子(40歳以上)	
42	小学5年生男子	54	小学4年生女子	66	一般有級男子75kg未満	
43	小学6年生男子	55	小学5年生女子	67	一般有級男子75kg以上	
44	中学1年生男子	56	小学6年生女子	68	一般有段男子65kg未満	
45	中学2年生男子	57	中学1年生女子	69	一般有段男子75kg未満	
46	中学3年生男子	58	中学2年生女子	70	一般有段男子75kg以上	
47	高校1年生男子	59	中学3年生女子	71	シニア男子(40歳以上)	
48	高校2年生男子	60	高校1年生女子			

※組み合わせに支障をきたしますので、全て記入してください。

個人組手 : 幼児～一般まで 7,000円

申込み〆切日: 令和5年8月7日(月)までに各指導者に直接提出すること。

硬式空手大会競技ルール

「参加選手は常に礼節を忘れず試合に挑み、場外からの罵声・クレームは一切禁止とします」

【組手試合】

1. 競技用安全防具の着用 ※各自持参。
 - ①連盟指定の・面（スーパーセーフ・K-プロテクター）・胴（マーシャル製リバーシブル）を着用する。
 - ②選手は布製の・拳サポーター・足（甲・脛）サポーターを着用する。
 - ③小学3年生以上はファールカップの着用を義務付け、マウスピース着用は任意とする。
2. 勝敗の基準
 - ①勝敗はポイントの優勢・1本・判定により決定する。
3. 有効技 ※攻撃部位(安全防具部)に的確に威力ある技が極まった時。
 - ①1ポイント・・・上段突き、中段突き、中段蹴り、転倒制圧からの寸止め(高校生以上)
 - ②2ポイント・・・上段蹴り
 - ③的確に威力のある連続技、ガード越しに反撃できないほど威力のある攻撃も有効技になる場合がある。
 - ④高校生以上の掌底。
 - ⑤次に繋げる為の足払い(崩し技)及び下段回しのフェイントは認めるが、単発・ポイントは認めない。
4. 一本技
 - ①制限時間内に5ポイント差を先取した時。
 - ②攻撃が効いてダウン(転倒・目の焦点、足のふらつき・続行不可能と判断)し、立ち上がれない時。
 - ③相手の返し技がない場合のみの三連続技。
5. 場外 ※基本的に双方の戦意がある場合は場外線に出る前に止めが掛かる。
 - ①明らかな場外逃避と審判団が認めた時。
 - ②打ち合いによる攻防戦で下がった時。
 - ・1回目/場外警告(判定材料となる)
 - ・2回目/場外(2回目以降は相手に1ポイント技あり)
6. 反則
 - ①安全防具以外(急所・背面・転倒者)への直接攻撃
 - ②中学生以下の掌底及び下段蹴り
 - ③バックハンド・アッパー
 - ④攻撃後にわざと転倒もしくは逃避。(過度な時間の浪費)
 - ⑤投げ技・関節技・掴み・組みつき・体当たり・引っ掛け・キャッチ・押出し等の危険行為
 - ⑥罵倒、挑発的な言動、相手の人格を無視するような言動及び態度。
 - ⑦その他審判団が危険と見做した技または行為。(悪質な場合は失格となる場合がある)
 - ・1回目/反則警告(判定材料となる)
 - ・2回目/反則(相手へ1ポイント技あり)
 - ・3回目/失格(退場)
7. 判定の基準
 1. アグレッシブ度(攻撃優勢)
 2. 場外・反則の有無
 3. 故意的な逃避・転倒及び戦意喪失
8. 失格
 - ①反則行為を繰り返し、空手道の権威を失墜する、審判団の指示に従わない、審判規定に遵守しない行為。
 - ②選手関係者の野次または、目に余る言動。
 - ③試合時間に間に合わない場合。
9. 試合時間 ※先取りで勝敗が決まらない場合は旗判定。

準決勝まで	幼児・小中学生・シニア	本戦	1分30秒	延長戦	1分 (先取り制)	再延長戦	無し
	高校生・一般	本戦	2分	延長戦	1分30秒(先取り制)	再延長戦	無し
決勝戦	幼児・小中学生・シニア	本戦	1分30秒	延長戦	1分	再延長戦	1分 (先取り制)
	高校生・一般	本戦	2分	延長戦	1分30秒	再延長戦	1分30秒(先取り制)

取りまとめ表

種 別	参加費	人 数	計
男子組手	7,000円	名	円
女子組手	7,000円	名	円
合 計		名	円

会派・及び道場名

役 職 代表者名

携帯 ー ー

■上記代表者の方は出席の有無をお願いします。

(出席 ・ 欠席)必ず○で囲んでください。

■審判員及び補助役員の出欠記入欄。

	氏 名	役 職	審判員(○)	階 級	補助役員(○)
1			主審 副審		
2			主審 副審		
3			主審 副審		
4			主審 副審		
5			主審 副審		
6			主審 副審		
7			主審 副審		
8			主審 副審		
9			主審 副審		
10			主審 副審		

■組合わせは8月20日です。代表者は下記あてに書類一式と参加費(現金書留)の郵送を8月10日必着でお願い致します。

■大会実行委員会 ※大会申し込み・参加費(現金書留)は下記あてにお願いします。

W. M. K. 0世界武道空手道連盟 大会実行委員長 佐藤 真之
〒166-0003 東京都杉並区高円寺南4-28-2 第二高円寺603号
TEL 03-5378-6036 携帯 070-5029-1110

■硬式空手大会審判長 ※硬式部門についてのお問合せは、下記あてにお願いいたします。

JKKF日本硬式空手道連盟 審判部長 福嶋 敦宏
〒891-0143 鹿児島県鹿児島市和田1丁目44-23
FAX 099-296-1975 携帯 090-2517-0026